花は咲く

3.11を忘れない落合恵子in鈴鹿
実行委員会ニュース

No.11　2014年7月7日発行
発行責任者：事務局　萩森・橋詰

満席をありがとう

みんながいたからここまで来れた

この市民会館満席の快挙が私たちでもできた！この光景を私たちは忘れない。

３．１１フクシマと子どもたちの未来と鈴鹿のまちづくりを接点に私たちは歩いてきた。

それぞれは小さな庶民だけれど、集まり話し合い笑い語らい、その日々も楽しかったけれど、今日私たちは大きな確信を頂いた。

スケットの友人たちや桂先生に率いられた歌の同胞たちに支えられ、今日の舞台をつくることができた。何よりも私たちの訴えに共鳴して来て下さった皆さんのおかげです。

えぐってきた落合メッセージ

落合恵子は詩のように語り、ていねいに聴衆の心に言葉を届け、聞き手の想像力に委ねる語り手だ。

あんなに過激なことを言いながら押しつけず、自分を責め、私たちのあり方を迫ってくる。

（皆さんには見えなかったけれど）落合恵子は足を振り振り、踏み換えるときマイクに近付き自分の誇りと決意を語り、聴衆を見る。

「私から年齢を奪わないで」私は真っ直ぐ生きて行く！と。

まず心を込めて、お礼を

なんべんも書きますが、今回の講演会が成功だとしたら、それは来て頂いた方々と支えて下さった皆さんのおかげです。丁寧に、深く、心を込めて報告とお礼をしたいと思います。福本さんが言うようにこの取り組みで得た私たちのつながりと信頼も財産ですが、来て頂いた一人ひとりが私たちの勇気です。心からのお礼と私たちの新しい決意をそれぞれの思いと言葉で伝えたいと思います。

１９日、また率直に反省会と楽しい打ち上げをしましょう。２０日もね。（萩）

最後の実行委員会・打ち上げは
7月19日(土)午後1時～白子コミセンです

打ち上げの２次会は
７月20日(土)夜６時～白子駅東「じろちょう」です。
要予約：萩森まで事前に連絡下さい